

一般事業主行動計画

株式会社サロンドロワイヤルは、従業員がその能力を最大限に発揮できる環境を整え、仕事と生活の調和を図り、次世代を担う子どもたちの育成及び女性の職業生活における活躍を推進するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和8年4月1日 ~ 令和10年3月31日

2. 当社の課題

- 菓子製造業の特性上、繁忙期における業務平準化と、時間当たりの生産性向上が継続的な課題である。
- 高い女性管理職比率を維持しつつ、性別を問わず育児やライフイベントを両立し、柔軟にキャリアを選択できる組織文化をさらに深化させる必要がある。

3. 目標および取組内容

目標1: 管理職(課長級以上)に占める女性比率を、現在の水準(50%以上)で維持・向上させる。

【取組内容】(令和8年4月～)

- (配置・育成・評価) 本人の希望に基づく配置転換制度(自己申告制)を運用し、製造・研究・マーケティング等の専門職種間での多様な職務経験の付与とキャリアパス構築を支援する。
- (評価・登用) 時間当たりの労働生産性を重視した人事評価基準を適用し、育児休業や短時間勤務等の利用者が公平に評価され、意欲的にキャリアアップを目指せる環境を維持する。
- (採用) 女性管理職が多数活躍している実態や、具体的なキャリア事例を求職者に向け積極的に広報し、次世代のリーダー候補となる人材の採用を強化する。

目標2: 全社平均の残業時間を月間 20 時間以内(年間平均 10 時間程度)に維持し、生産性の高い職場環境を継続する。

【取組内容】(令和8年4月～)

- (長時間労働の是正) 毎週水曜日および土曜日を「定時退勤日」として徹底する。
- (マネジメントの徹底) チーム内での業務状況の情報共有を密に行い、上司による業務の優先順位付けや分担の見直しを徹底することで、属人化を排除し、組織全体での助け合いの風土を醸成する。
- (柔軟な働き方) 時差出勤制度やリモートワーク、短時間勤務制度の活用事例を社内で共有し、効率的かつ柔軟な働き方の実現を図る。

目標3: 計画期間内に、男性労働者の育児休業取得を1人以上にすること。

【取組内容】(令和8年4月～)

- (職場風土づくり) 男女ともに育児に参画できる職場風土づくりのため、対象者およびその上司に対し、個別に制度の周知と取得意向の確認を実施する。

目標4: 次世代育成支援として、インターンシップや地域貢献活動を継続実施する。

【取組内容】(令和8年4月～)

- (地域連携) ピーカンナッツに関連した農業体験やインターンシップを通じて、地域の子どもたちや学生へ就業体験の機会を年間1回以上提供する。